

コミュニティ南越谷 第101号

<http://minamikoshigaya.sakura.ne.jp>



令和2年(2020年)3月30日発行 南越谷地区コミュニティ推進協議会 編集:広報・文化部 TEL 048-990-1200

「市長とふれあいミーティング」開催



南越谷地区の2自治会 茜町会と越谷ファミリータウン自治会が「市長とふれあいミーティング」をそれぞれの自治会館で開催しました。自治会活動をパネルやスライドなどで紹介しました。

茜町会 11月25日(月)

出席:自治会長、副会長、総務・厚生・防火防犯・交通・環境衛生・文化スポーツ・婦人の各部長、あかね会、子ども会、民生委員、計15名

- *年間行事と集会所の活用について
- *児童見守り隊、防犯パトロール
- *水害対策における指導と援助依頼
- *蒲生駅西口ロータリー整備 *町会役員の高齢化

★特に自治会館を利用してもらうための工夫については、好事例であるとの評価をいただきました。



越谷ファミリータウン自治会 12月22日(日)

出席:自治会執行部、管理組合、自衛団、シルバークラブ、子ども会育成会役員、民生委員、計20名

- *災害時の対策 *老人会の活動
- *自治会の高齢化について
- *越谷市契約保養所の宿泊助成
- *小中学校体育館への冷房設備設置
- *地域の行事と学校行事の日程調整

★特に自衛団員によるブロック内の住民安否確認訓練は、先進的な活動であるとの評価をいただきました。



なんこし自治会優待カード事業



◀協力店舗でカードを提示すると特典が受けられます。(自治会名と名前を記入)



◀左記QRコード「なんこしメールの登録」により南越谷地区のイベント情報・防災情報などがメールで届きます。



◀左記QRコードから「協力店の最新情報」がわかります。



お客様からの声

ビール1缶もらえてラッキー! チャーシュー1枚サービスでおいしかった。歌のワンポイントアドバイスをサービスしてもらいました。



お問合せ・QRコードによる登録方法
南越谷地区自治会連合会事務局
(南越谷地区センター・公民館内) ☎048-990-1200

目的

- ・地域コミュニティの活性化
- ・地域の魅力向上・紹介
- ・災害時における地域連携の強化

なんこし自治会優待カードとは

南越谷地区自治会連合会が昨年12月末に自治会に加入している約8700世帯に優待カードを配布しました。優待カードステッカーとミニのぼりが掲示してある地元協力店において、お持ちの優待カードを提示すると商品の割引やドリンク1杯無料などのサービスが受けられます。協力店舗は令和2年3月22日現在、45店舗登録しており、今後も随時募集を続け、増やしていく予定です。

協力店



「南越谷地区コミュニティ推進協議会」令和2年度・3年度公募会員募集

令和2年度 南越谷地区コミュニティ推進協議会は、改選期を迎えるにあたり会員を広く公募致します。地域のコミュニティに所属してみませんか?

【対象】 南越谷地区在住20歳以上の方……任期2年

【部会】★総務 ★広報・文化 ★防災 ★環境・衛生 ★福祉 ★防犯

【お申込み】 南越谷地区センター・公民館 ☎048-990-1200

こんな方にオススメ

- ・住んでいる地域を良くしたい
- ・新しいことを始めたい
- ・ボランティア活動に興味がある
- ・子どもの笑顔が好き!



6つの部会紹介をします!

総務部会

- ・地区コミ協総務全般
- ・地区まちづくり助成金事業提案・報告
- ・まちづくり研修会
- ・地区センターイルミネーション
- ・南越谷地区フェスティバル(事務局、イベント部門)

広報・文化部会

- ・コミ協広報誌制作発行
- ・コミ協ホームページ配信
- ・パレットステージ
- 「南越谷地区文化音楽祭」
- ・南越谷地区フェスティバル(イベント部門、取材)



防災部会

- ・南越谷地区総合防災訓練
- ・南越谷地区総合防災推進事業
- 普通救命講習会、防災講演会・まなぼうさい避難所運営ゲーム、自分の地域をあるこう会
- ・南越谷地区フェスティバル(イベント部門、ふれあい体験部門、会場係)



防犯部会

- ・地域で取り組む交通安全
- ・南越谷地区防犯推進事業
- 防犯パトロール
- ながら見守りの啓発
- ・南越谷地区フェスティバル(会場係、会場見廻り)



福祉部会

- ・三世代ふれあいキッチン
- ・ふれあいにこここバスの旅
- ・南越谷小 昔からの遊び大会協力
- ・南越谷地区フェスティバル(展示・発表部門、駐車場係、昼食係)



環境・衛生部会

- ・花と緑とエコのまち推進事業
- 花いっぱい運動、クリーン活動、ボトルキャップアート
- ・南越谷地区フェスティバル(出店部門、駐輪場係、会場係)



南越谷小学校地域懇談会

3月3日(火)、南越谷小学校で、学校評議員、PTA役員、自治会長、民生委員・児童委員、見守りボランティアの出席で行われました。学校長から3月2日(月)から始まった臨時休校について説明がありました。これまでに残された課題に対し、国や県、教育委員会からの指示を待ちながら、寄り添った対応ができるよう協議を進めて、越谷シティメール、学校のホームページ等で伝えるとのことです。

PTA会長からも市の会長会で協議されたことを要望するもありました。次に学校評価の結果報告、今年度の成果と次年度に向けて学校行事計画の説明がありました。情報交換では、今回の臨時休校についての質疑応答がありました。



地域包括支援ネットワーク会議

2月15日(土)、南越谷地区センターにて民生委員・児童委員と自治会長が参加して開催されました。

- ①地域包括ケア会議の事例報告
- ②保健師2名による「認知症サポーター講座」認知症とはどういうものか、認知症の種類、症状について講義されました。
- ③地域包括支援センター南越谷の3名による「民生委員、福祉推進員、地域の認知症と思われる高齢者」に扮しての日常の出会いの中で良い例と悪い例の寸劇がありました。

この寸劇を見て、テーブル毎に感想を述べ合いました。

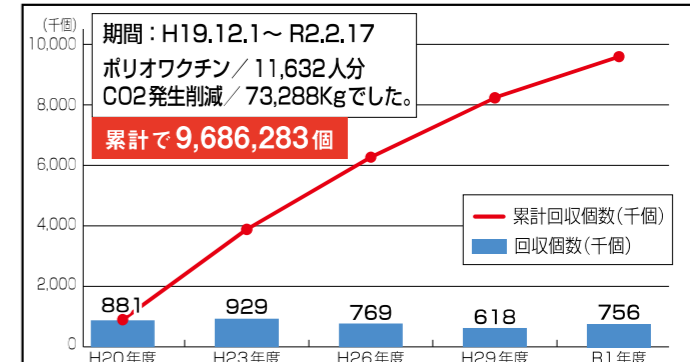


お知らせ

●南越谷地区コミュニティ推進協議会 総会
5月21日(木) 午後7時 南越谷地区センター

編集後記

新型コロナウイルス感染症が世界中に広がっており、各種集会等が中止や延期になっています。予防にマスクかけ、帰宅時の手洗い・うがい等をしっかり実行しましょう。



ボトルキャップ回収報告
今後ともよろしく
願っています!

「埼玉県教育功労賞」受賞



令和元年11月5日(火)、さいたま新都心ホテルブリラにて武蔵野で埼玉県教育功労者表彰式がありました。長年にわたり社会教育の発展のため埼玉県教育の振興に寄与された飯島孝子氏が受賞されました。おめでとうございます。



越谷市かるた取り大会

2月11日(火・祝)、第35回彩の国21世紀郷土かるた越谷市かるた取り大会が越谷市立総合体育館で行われました。南越谷地区の子どもたちは、団体戦で南越谷A(赤山3/池田蓮花、今泉結花、岸珠花、松田亜子)が第3位に入賞し、南越谷C(赤山3)と個人戦の南越谷A(赤山3/豎彩花)がベスト8に入り健闘しました。入賞者は3月8日に狭山市で行われる埼玉県大会に出場の予定でしたが、新型コロナウイルス対策のため開催が中止となりました。



むかしからのあそび大会



1月17日(金)、南越谷小学校1年生161名は、生活科の学習の一環として、地区センターと体育館・校庭で「むかしからのあそび大会」に参加しました。地区コミ協などボランティア29名の指導で、こままわし、紙ひこうき、たこあげ等10種目を教わりながら楽しんでいました。

南越谷地区成人式



1月12日(日)、富士中学校体育館にて来賓や多くの恩師を迎えて南越谷地区成人式が開催されました。対象は富士中学校区内の新成人325名、このうち241名が出席し、新成人実行委員の上野竜哉さんの司会で式典が始まりました。実行委員長と来賓から「今年はおリンピック・パラリンピックで世界中から選手や観客が集まり、世界に目を向ける絶好のチャンス」「志を高く持ち、大きく羽ばたいて下さい」等、お祝いの言葉があり、記念品が柴田麻衣さんに贈呈され、茂木茉莉さんから誓いの言葉が述べられました。恩師紹介では、ひときわ大きな拍手と歓声が上がりました。式典後、抽選会と話会がありました。

2月8日(土)、越谷市自治会連合会主催の第10回自治会シンポジウムが埼玉県立大学講堂で開催されました。「天と地と自然災害に備える」と題して阪神淡路・東日本の大震災、台風・大雨の事例から、自治会運営の一助になることを目的に、日本テレビお天気キャスター 気象予報士・防災士の木原実氏による講演がありました。今まで救助された方の75%が地域住民の手によるものであったと言われています。これは「自分の命は自分で守る」「近隣住民による救出」の2点に言い尽くせる。

越谷市自治基本条例
施行10周年記念

自治会シンポジウム

2月8日(土)、越谷市自治会連合会主催の第10回自治会シンポジウムが埼玉県立大学講堂で開催されました。「天と地と自然災害に備える」と題して阪神淡路・東日本の大震災、台風・大雨の事例から、自治会運営の一助になることを目的に、日本テレビお天気キャスター 気象予報士・防災士の木原実氏による講演がありました。今まで救助された方の75%が地域住民の手によるものであったと言われています。これは「自分の命は自分で守る」「近隣住民による救出」の2点に言い尽くせる。



そのためにはまず自ら常に非常時に備え、地域では自治会を中心とした命を守るための連携プレーが重要と述べられました。

越谷市自治基本条例施行10周年記念

第12回協働フェスタ 人の和で明るい未来のまちづくり

1月25日(土)

舞台演目

第6回まちづくり講演会
主催：越谷市コミュニティ推進協議会 会場：越谷市中央市民会館 劇場

【第1部】地域の催しステージ

「出羽公民館和太鼓クラブ和太鼓舞」



【第2部】ご当地アイドル、クロワッサン&

ファミリーソングライターズクラブによる歌と演奏「今 風をつかめ」



【第3部】講演会：「安心・安全 地域で守ろう、わが町」

講師：防犯ジャーナリスト 梅本 正行氏



〈講演内容〉

- ①犯罪者の意識
 - ・地域の人に会うことを避ける
 - ・「おはよう! こんにちは!」の挨拶に効果あり
- ②不審者要注意
 - ・他県ナンバー、ひらがな(わ)ナンバー、車内がよく見えない、駐車場に車に人が乗っている
- ③地域で注意すること
 - ・インターホンが玄関の横で、鍵をかけていない
 - ・振り込めカード詐欺にあわない
 - ・ささいなことでも警察に知らせる!

この会場の皆さんの協力意識で犯罪は減少します。



展示

南越谷地区コミ協は、昨年11月の南越谷地区フェスティバルで地区の皆さんから回収したペットボトルキャップを利用して子どもたちが作った作品が好評でしたので、市民会館4階の指定場所に展示用パネル幅3.6m高さ1.8mの「虹と花」をイメージしたボトルキャップアート作品を展示しました。

ボトルキャップ回収を通じて地域の皆さんの環境意識の高さをお伝えするとともに、年5回発行している広報誌『コミュニティ南越谷』も配布しました。



防災部会

防災講座

～みんなで助ける、みんなが助かる～
2月16日(日)

越谷市男女共同参画支援センター「ほっと越谷」にて防災講座が開催されました。誰にとっても安心・安全な避難所づくりのために、テーマは「地域に暮らす多様な人々を理解しよう」でした。最初に、越谷市危機管理課職員から市内で想定される災害の中から「洪水、浸水」における大雨対策や防災情報の伝達方法、「災害時要援護者避難支援制度」の説明がありました。次に講師の高橋 聖子氏(インクルラボ代表)からは「みんなで防災に取り組むことが必要な理由」と題し講話がありました。「意思表示ができるような状態で、みんなで力を出し、みんなで助かる」が大事だそうです。



田辺防災部会長



パネルディスカッションでは、南越谷地区コミ協 田辺 裕子 防災部会長がゲストスピーカーとして「地区内の防災への取り組み」について発表しました。女性の防災部会長へ「集客が多いのはなぜ?」「女性を取り込む方法は?」等、多くの質問が出され、有意義な意見交換が行われました。

環境・衛生部会

花いっぱい運動

2月29日(土)、地区センターで、環境・衛生部会員等12名が参加して色とりどりのパンジー、ビオラの花苗を28ポットずつ希望の10自治会に配付しました。早速、各自治会に持ち帰り植えました。また、地区センターのプランターにも植えました。



新越谷駅西口花壇



各自治会の皆さん

南越谷地区クリーン活動

花いっぱい運動の後、南越谷駅周辺のごみ収集を南コース・北コースに分かれて行いました。タバコの吸い殻・缶・ペットボトル・傘など1時間半ほどかけて収集して、地区センターに戻り分別しました。

